

地方創生の時、クルメの明るい未来へ。



5月より、新しい時代(新元号)が始まります。今年から毎年多くの外国人があらゆる職場で労働に従事するようになります。2020年には、再び東京オリンピック、パラリンピックが開催され我が国も大きく変わろうとしております。久留米もこの大きな変革を好機と捉え、従来の思考から脱皮しなければなりません。久留米の隅々まで知りえた市議20年、県議12年の経験を活かし、新しい時代に、福岡県、久留米市の明るい未来のためにさらなる前進をまいります。

元気・活力のある30万中核都市『久留米』

母なる大河・筑後川に育まれた久留米市は、昔から行政・交通の拠点として栄え、現在は人口30万の中核都市となりました。これからも地域経済の活性化、雇用の確保に取り組み、久留米の元気・活力づくりに努めます。

健やか笑顔のある暮らし『久留米』

久留米市には、豊かな自然や歴史・文化、充実した医療環境があります。そのような我がふるさと久留米で子供からお年寄り、女性から障害者まで健やかで心豊かに暮らせる地域社会づくりに努めます。

安全・安心で快適なまち『久留米』

地域温暖化による気候変動でかつてない自然災害が発生し、詐欺事件、交通事故の危険など、身のまわりの生活の安全が脅かされています。生活環境の整備と快適環境の創出に取り組み、安全・安心で暮らしやすいまちづくりに努めます。

十中大雅選挙事務所

〒839-0863 久留米市国分町1172-5

TEL. 0942-27-5221 FAX. 0942-27-5223

更なる前進を！



十中大雅

福岡県議会議員 自民党公認 農政連推薦

「ふるさと創生、大くるめ構想」へ

少子高齢化社会と働きがいのあるふるさとづくり

- **久留米のローカルハブ化(都市としての将来像)**
久留米は、目標を持ってまちづくりを行えば、大都市に依存せずに、自立して世界と結びつき、外貨を獲得できる「ローカルハブ」として発展することができます。
- **水と緑の環境都市へ(都市の性格)**
久留米は、もともと肥沃なる大地と、母なる川「筑後川」という他にない恵まれた自然の資源があります。この豊かな環境を守り、活かさなければなりません。
- **メディカルツーリズムと医療・福祉経済の振興(真の医療福祉都市)**
久留米は、また、医療が高度に発達した、恵まれた都市です。多くの医療機関の集積は、久留米の立派な特徴です。この日本の医療技術をアジアに役立てることも必要とされています。
- **農水産ブランド品の輸出振興と、核となる農業大学の設置運動(真の農林水産・食品産業都市へ)**
農業が産業としての役割を果たしていくためには、「量から質への転換」が必要です。そこには、「技術の革新」「ソフトの改革」を研究する農業大学などの「知の集積基地」の設置が急がれています。
- **人を育てる教育の充実(真の教育都市へ)**
次世代を担う若者、女性、経験豊富なシルバー世代。人を育てる教育が地域を育てます。

ふるさと久留米創生に全力投球します！



元気ですか



中村せいじ

中村せいじ プロフィール

生年月日 昭和31年3月6日生
1956 久留米市田主丸町にて出生
1974 福岡県立浮羽高等学校卒業
1978 福岡大学法学部法律学科卒業
1984~2000 古賀正浩代議士の公設第一秘書
政策担当秘書
2011 福岡県議会議員選挙初当選
2015 福岡県議会議員選挙二期目当選
現在 福岡県議会建築都市常任委員会委員
福岡県議会住・ひと・しごと創生調査
特別委員会委員
福岡県議会議会運営委員会委員
福岡県議会決算特別委員会委員

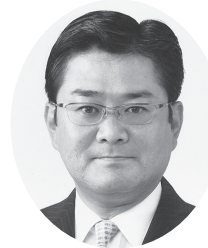
平成31年4月7日執行
福岡県議会議員
一般選挙
(久留米市選挙区)
(定数 5)

選挙公報

投票日 4月7日

福岡県選挙管理委員会

新鮮力！実行力！久留米の未来をひらく吉田



公明党 県議会議員候補
よしだ

吉田のぶひろ

国政で培った経験を久留米に！

誠実一路、衆議院議員として、弱い立場の人の声を国に届け、現場発の政策づくりをつらぬいてきました。これからは、久留米の未来を開く力となってまいります。

衆議院議員任期中の実績

給付型奨学金の創設
学校の耐震化、老朽化対策の推進
LINEを使ったいじめ相談制度の推進
総合法律支援法に基づく災害時の無料法律相談の実施
地方創生関係交付金の効果的な活用を地方の立場から推進
攻めと守りの両方を備えた農業政策の推進
防災を目的とした気象予測精度の向上推進
文化財補修・保存に対する人材育成と国の支援を推進

安心と活力のある久留米に！

久留米の未来をひらくために

- 幼児教育の無償化を含め教育環境の充実
- 女性と若者が活躍できる多様な就業形態の整備
- 農業所得の増大と小規模事業者支援の強化
- 農業と福祉の連携を強化するなど障がい者の社会参加を推進
- 防災・減災ハード対策の推進、防災意識の向上などソフト対策の充実

プロフィール

昭和42年 熊本県荒尾市生まれ	平成19年 参議院議員 木庭健太郎 秘書
平成 4年 九州大学法学部卒業	平成25年 参議院議員 西田実仁 秘書
平成 5年 大牟田市役所入庁	平成26年 衆議院議員選挙 初当選
平成16年 (株)三井三池製作所入社	平成29年 衆議院議員選挙 落選

江口よしあきの 決意と原点



福岡県議会議員候補
自由民主党推薦

江口よしあき

(45歳)

決意 これまで私は、久留米市について「その強みを伸ばす都市戦略が必要だ」「福岡県と連携して潜在能力を引き出さなければならない」と訴えてきました。

「都道府県制度は必要ない」との声をよく耳にしますが、私は都道府県の役割は主に2つあると思います。

「住民に近い市町村と国とのパイプ役」であり、「広域行政の幹事役」です。

市町村の枠を越えてヒトとモノが移動する現在、広域行政を担う都道府県の役割は重要です。

より具体的な政策を提案しこれまで以上に福岡県と郷土久留米市のために働く所存です。

原点 1歳の時に父が亡くなり、専業農家の祖父母に預けられました。家庭環境に悩んだ時期もありましたが、愛情いっぱい育ててくれた祖父母への感謝。それが祖父母への恩返し、やがては社会への恩返しの気持ちとなりました。「そだ政治の道に進もう」。10歳、小学校5年生の時でした。

その後、早稲田大学雄弁会で実際に政治に触れ、放送局で報道記者として活動し、29歳で久留米市議会議員。そして福岡県議会議員。

親が政治家でも裕福な家庭でもない私だからこそできる仕事に汗を流し、ひいては久留米の力を押し上げるために努力いたします。

江口の政策

✓ 農業と中小企業の振興

久留米市の潜在能力を引き出し、実効性のある農家の所得向上と中小企業の自助努力を後押しする産業政策を推進。

✓ 福岡都市圏との連携

福岡都市圏は全国でも注目の魅力ある都市。人口も増加。その活力を久留米市に呼び込み住みやすさと観光振興を推進。

✓ 市や県を越えた広域行政

自動運転を使ったコミュニティバスなど高齢化社会への対応やインフラ整備。市や県の枠を越えた広域行政の推進。

PROFILE

昭和49年久留米市荒木町に生まれる。荒木小学校・附属久留米中学校・弘学館高校・早稲田大学社会科学部を卒業。九州朝日放送報道部記者を経て久留米市議2期。福岡県議1期目に衆議院議員総選挙に出馬。現在、福岡県2期目。ふるさと久留米のためにみたび県政へ。

『月刊えぐち』を発行しています。是非、ご拝読下さい。

「生きることが楽しい」社会を目指して

あら、いいね!
久留米うまれ
久留米そだち

★2つの約束★ ・政務活動費をすべて公開 ・県政報告会を必ず開催



新井富美子 プロフィール

- ◆1967年
福岡県久留米市生まれ
犬塚小、鳥飼小、津福小、江
南中、明善高、早稲田大学第
一文学部哲学科卒
- ◆1993年から国費留学生と
してインドへ。
日本領事館などに勤務。
- ◆2016年福岡6区衆議院補
欠選挙、2017年第48回衆
議院選挙に立候補。

安 安心して暮らせる まちを目指して!

- ・あらゆる差別の解消
- ・女性の視点を生かした防災・避難所作り
- ・DV、性犯罪等、あらゆる暴力の根絶
- ・交通過疎地域へ交通手段確保
- ・障がいを持つ人が「チャレンジド」として暮らせるまち作り
- ・地域自治組織への女性参画拡大
- ・高齢者にやさしいまち作り

育 子どもの個性と国際 性を育む環境を!

- ・貧困世帯の教育格差の解消
- ・小中学校の1クラス30人以下の実現
- ・小中高の交換留学制度の充実
- ・教職員の海外滞在体験制度の設置
- ・保育園から高等教育までの芸術教育支援

多様な個性があるからこそ、豊かな社会が生まれます。
幸せに暮らせる選択肢がたくさんあるからこそ、真の自由な社会が生まれます。
私たちがひとりひとりが、「生きることが楽しい」と実感できる社会づくりを目指します。

働 公正公平でやりがい のある仕事を! 海外も視野に!

- ・非正規雇用者の労働条件改善
- ・最低賃金の引き上げ
- ・介護職・保育職の待遇改善
- ・新ビジネス創出、起業の支援による雇用の拡大
- ・地元産業・もの造りの育成と、フェアトレードによる海外展開支援

食 安全で十分な食を 豊かな自然の中で!

- ・食物を育む自然環境の保全
- ・自然との調和を重視した農林業・水産業の奨励
- ・国内外産食品安全性強化
- ・安全な水と種子の公共性の固守
- ・安全な食で子どもの健康作り



福岡県議会議員候補
立憲民主党公認
新井富美子
(51歳)

子供たちは原点、高齢者は私たちの道標 ふるさととは私たちの基盤。

6期目の約束。

健康、福祉、教育、環境、農業、商業工業、社会資本整備、
安心、安全な地域でのたしかな経営。

約束1

健康で、高齢化の時代、施設整備をはじめボランティアをはぐみ地域型の福祉社会に努め障害者の方も安心して働ける雇用の促進や年金、医療、介護などを受け老後を生き生き暮らせる社会を作ります。

約束2

水と緑のある豊かな生活圏作りやこれからのものづくり農業の振興と農業後継者地域の担い手育成、TPP11交渉や農業、農協改革を拙速な対応を行わないなど農業、水産業、地域の活力創造プランや水田農業政策、安定生産や稲作農業の安定経営農業用水路整備や、燃油、飼料価格高騰対策高収益農業発展などに勤めます。

約束3

教育の正常化、スポーツ振興を通じて次代を担う青少年、高齢化も楽しくなる久留米アーナの充実、陸上競技場の充実、幼児教育の推進と教育に携わる職員の身分の確立、違法ドラッグ、シンナー撲滅対策等を充実強化に勤めます。

約束4

生活道路や産業道路、危険地域の対策や河川改修、特に災害に強い防災に対する整備強化対策に勤めます。

約束5

女性が活躍出来る社会づくり、妊婦、出産や安心して子育てが出来、老後を暮せる地域作りやDV、児童虐待、不登校、引きこもり、女性や高齢者の職域での向上推進に勤めます。

約束6

都心部の活性化、久留米市のJR久留米周辺並びに西鉄周辺やJR荒木駅周辺整備、野伏間から先の周辺整備などや商工業、景気対策、中小企業の支援、地場産業の育成に勤めます。

約束7

自然を大切に、環境問題リサイクルを推進し、きれいな街づくりに勤めます。

約束8

久留米市と国、県、市をつなぐ良きパイプ役として私は特に人とのふれあい、対話を大切に意見や陳情を聞き、すばやく行動に移します。夢を持てる安心な街づくりの実現を目指します。今一番大事なのは政治の「信頼」ではないでしょうか。嘘や裏切り、ぶれない心、政治に対しての信頼を取り戻すためにその思いを背景に強いリーダーシップを持ち「農政、商工、女性の方、若い人など対話し果敢にスピーディーに対処し、決定し実行に移し解決したいと思います。

着実な実現と 堅実な実績

まっすぐに、これからも。



剣生プロフィール	
平成11年4月	福岡県議会議員初当選
平成15年5月	福岡県土木常任委員長
平成19年4月	水資源対策調査特別委員長
平成22年6月	議会運営委員会委員長
平成23年5月	第61代福岡県議会議長就任
平成25年5月~	自由民主党福岡県議団会長
昭和29年7月18日	久留米市東町で生まれる
昭和42年3月	久留米市立日吉小学校卒業
昭和45年3月	久留米市立諏訪中学校卒業
昭和48年3月	久留米市立筑波高等学校卒業
昭和52年3月	駒沢大学法学部法律学科卒業
昭和53年3月	平岡調理師学校卒業
昭和58年~62年	調理師として修行(フグ調理師免許取得)

私の誓い

私は、昭和62年市議会初当選以来又、平成11年県議会5期連続で当選をいただき後援会ならび多くの推薦団体、久留米市民の皆様には格別なるご支援賜り衷心より厚く御礼申し上げます。
私の約束は、その多くが皆様の心の声として受けとめ実行に移して参りました。県議会20年目を迎えた今日県議と云う職をあたえていただき心から喜んで務めていたのだと思っています。
第61代議長を努め現在は自由民主党県議団の会長として又、これからのたしかな実績を重ねることによってより良い福岡県に結びつくものと考えます。来るべき分権社会や少子、高齢化時代に対応、農業の抱える様々な問題、又安全、安心な街づくりの防災対策災害に強い街づくりや社会資本整備や暴力のない街づくり、たしかで伸びる商工業の発展、幼児や小中高の教育の水準を高めることが必要不可欠だと思います。環境を保全し大切に実行に移す力を堅持しその他の諸問題にも果敢に挑み希望あふれる福岡県の未来に向けて脚下の実践に向けて全力投球することをここに誓います。どうか格段のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

原口剣生

福岡県議会議員候補(久留米市)
原口剣生
自民党公認
農政連推薦

平成31年4月7日執行
福岡県議会議員
一般選挙
(久留米市選挙区)
(定数 5)

選挙公報

投票日 4月7日

福岡県選挙管理委員会

投票日 4月7日

◇ 投票の順序

- ① 福岡県知事選挙
- ② 福岡県議会議員一般選挙 の順で投票します。

※ 福岡市の場合は、さらに

- ③ 福岡市議会議員一般選挙 が続きます。

◇ 投票用紙の色

福岡県知事選挙は **桃色**、
福岡県議会議員一般選挙は **白色** です。

※ 福岡市の場合、

福岡市議会議員一般選挙は **黄色** です。

◇ 投票日当日の投票時間は、原則として 午前7時から午後8時までです。

大事な投票、忘れずに!



選挙の「めいすいくん」

※選挙公報の掲載順は、くじによって決められたものです。立候補の届出順とは異なる場合があります。